



## 第52回

2023(令和5)年8月実施

足立区政に関する世論調査  
《概要版》

足立区では、昭和47年から区民の方を対象とした世論調査を実施しており、今回は第52回となります。世論調査の実施にあたっては、多くの区民の皆様にご協力いただき心からお礼を申し上げます。調査結果は、区政運営のための基礎資料として今後の施策に活用してまいります。なお、「第52回足立区政に関する世論調査」の全容をお知りになりたい方は、区のホームページ、区内の各図書館及び区役所区政資料室でご覧いただけます。

今回の調査では、区政全体に対する【満足層】（「満足」＋「やや満足」）は7割台半ばで、平成25年の設問開始以降で最も高い割合となりました。

区の取り組みで、満足・やや満足と感じている上位3分野は、「情報提供」「自然・緑化対策」「保健衛生対策」で、逆に、不満・やや不満と感じている上位3分野は、「交通対策」「都市開発」「自然・緑化対策」となっています。

また、継続的に聴取している定住性について、【定住意向】（「ずっと住みたい」＋「当分は住みたい」）は、8割で前回調査をさらに上回り、3年連続で最高値を更新しました。

## 調査の概要

- ◇対象者 …… 18歳以上の区民
- ◇対象者の抽出 …… 単純無作為抽出法
- ◇対象者数 …… 3,000人
- ◇調査方法 …… 郵送配布、郵送またはインターネットによる回答
- ◇回収数(率) …… 1,555人 (51.8%)
- ◇調査時期 …… 2023(令和5)年8月

- 定住性
- 大震災などの災害への備え
- 洪水対策
- 区の情報発信のあり方
- 健康
- スポーツ・読書
- ビューティフル・ウィンドウズ運動
- 環境・地域活動
- 「孤立ゼロプロジェクト」など
- 「協働・協創」・「SDGs」
- 区の取り組み

足立区 政策経営部 区政情報課

令和6年3月 発行

# 定 住 性

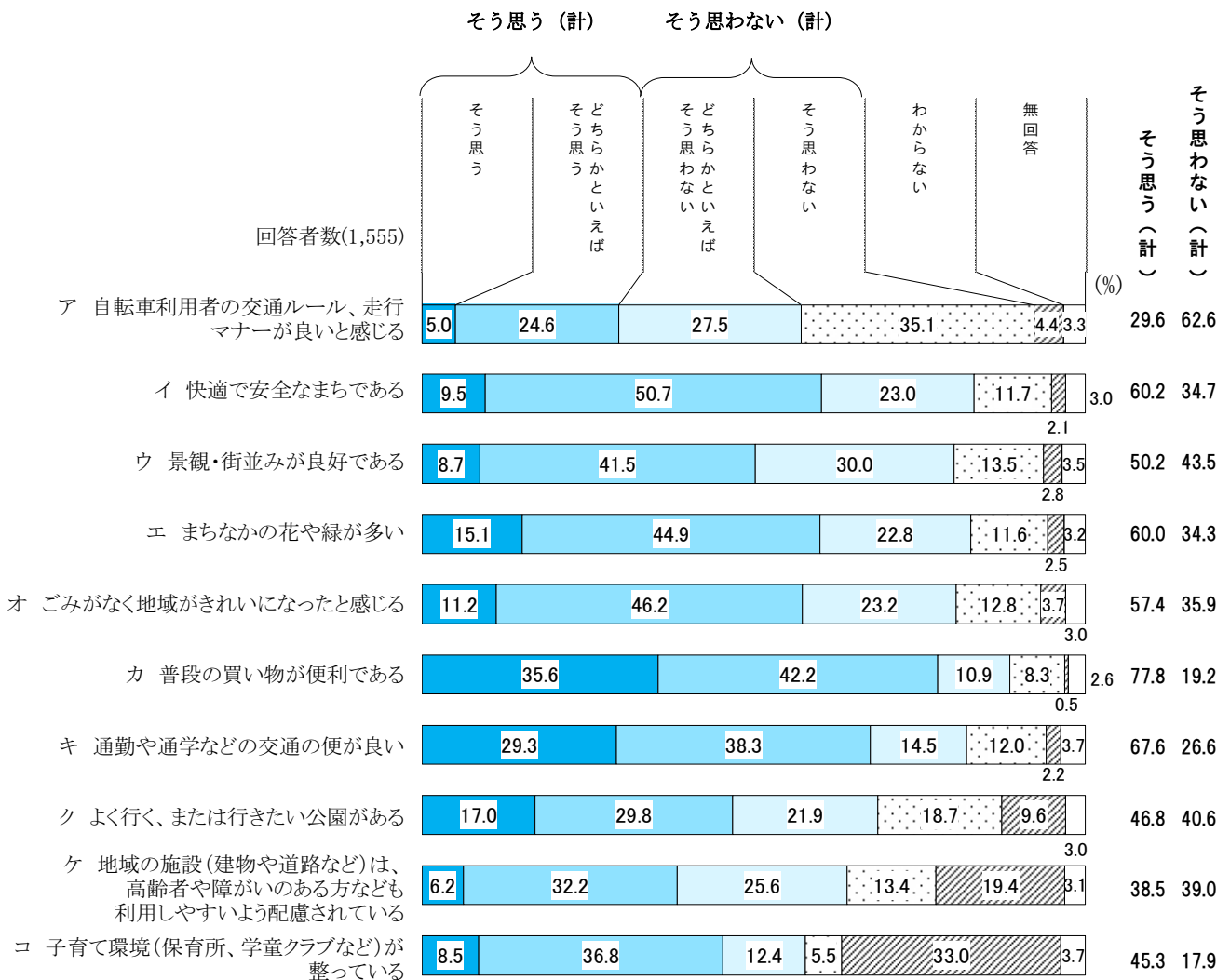
住んでいる地域について感じていることを、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた【そう思う】の高い順でみると、以下のとおりです。

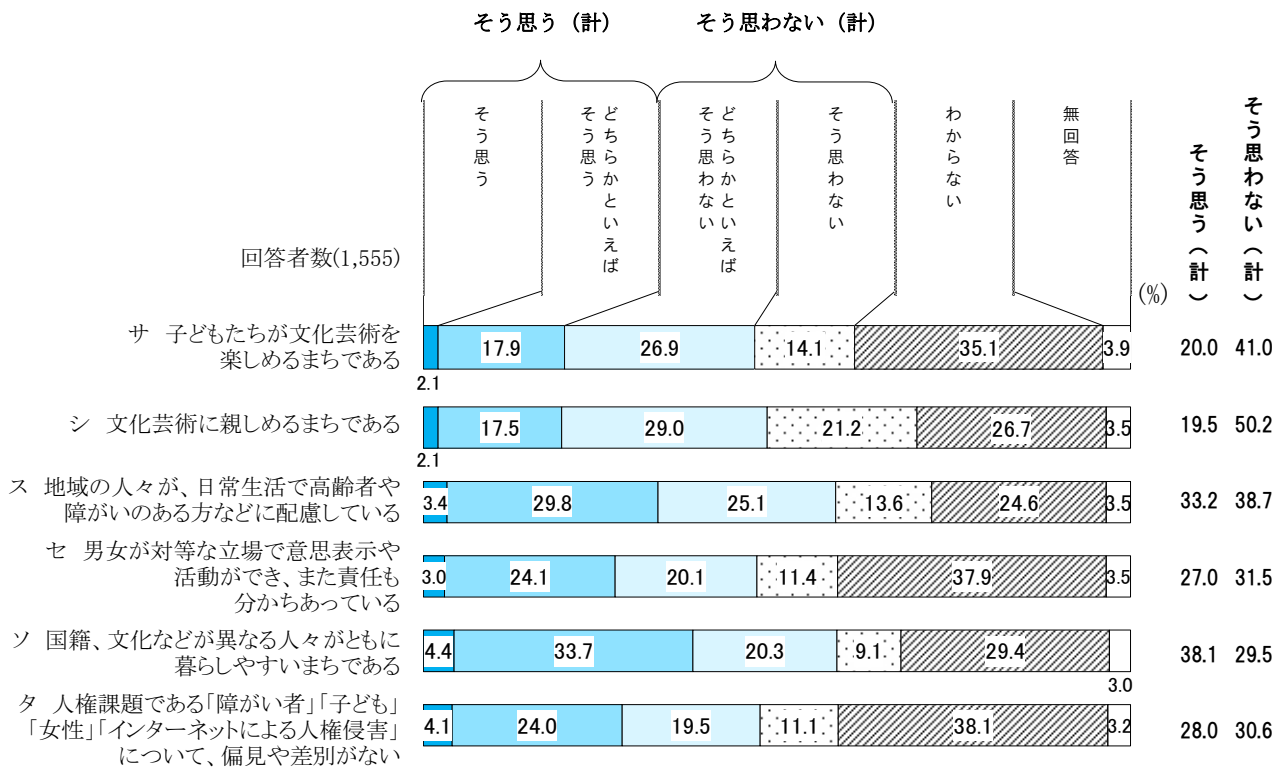
- ① 〈普段の買い物が便利である〉 (77.8%)
- ② 〈通勤や通学などの交通の便がよい〉 (67.6%)
- ③ 〈快適で安全なまちである〉 (60.2%)
- ④ 〈まちなかの花や緑が多い〉 (60.0%)



## 住まいの地域についての感じ方

【普段の買い物が便利である】と感じている人は、7割台後半となっています。



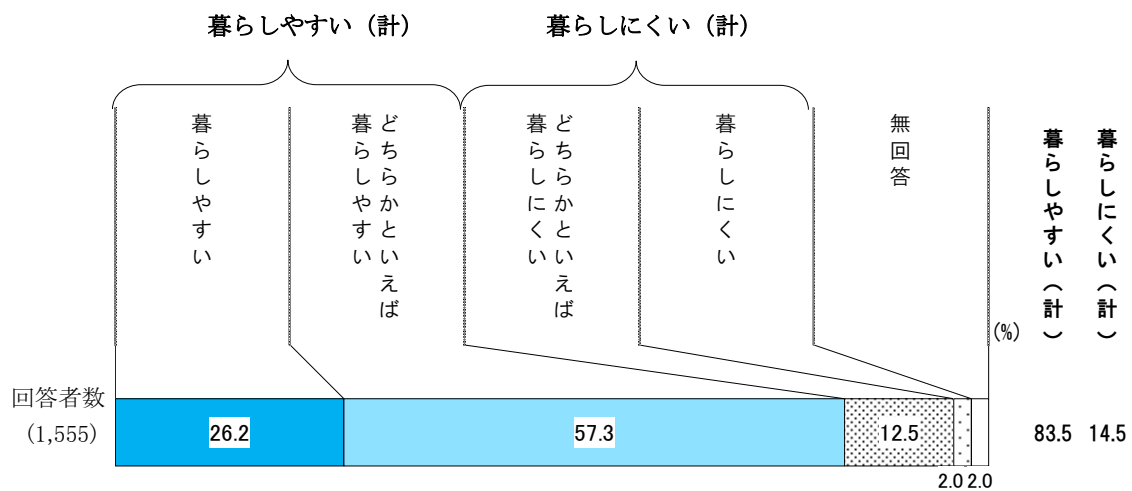


参考 1 : 百分比 (%) と百分比 (%) を合わせる場合、本来の実数値を合わせて算出した百分比を記しているため、その百分比は紙面上の百分比の合計と合わない場合があります。

2 : 表題に (複数回答) と表記されている場合は、回答数に制限がないことを意味しています

## 地域の暮らしやすさ

【暮らしやすい】は2年連続で微減し、【暮らしにくい】は2.3ポイント増加しました。

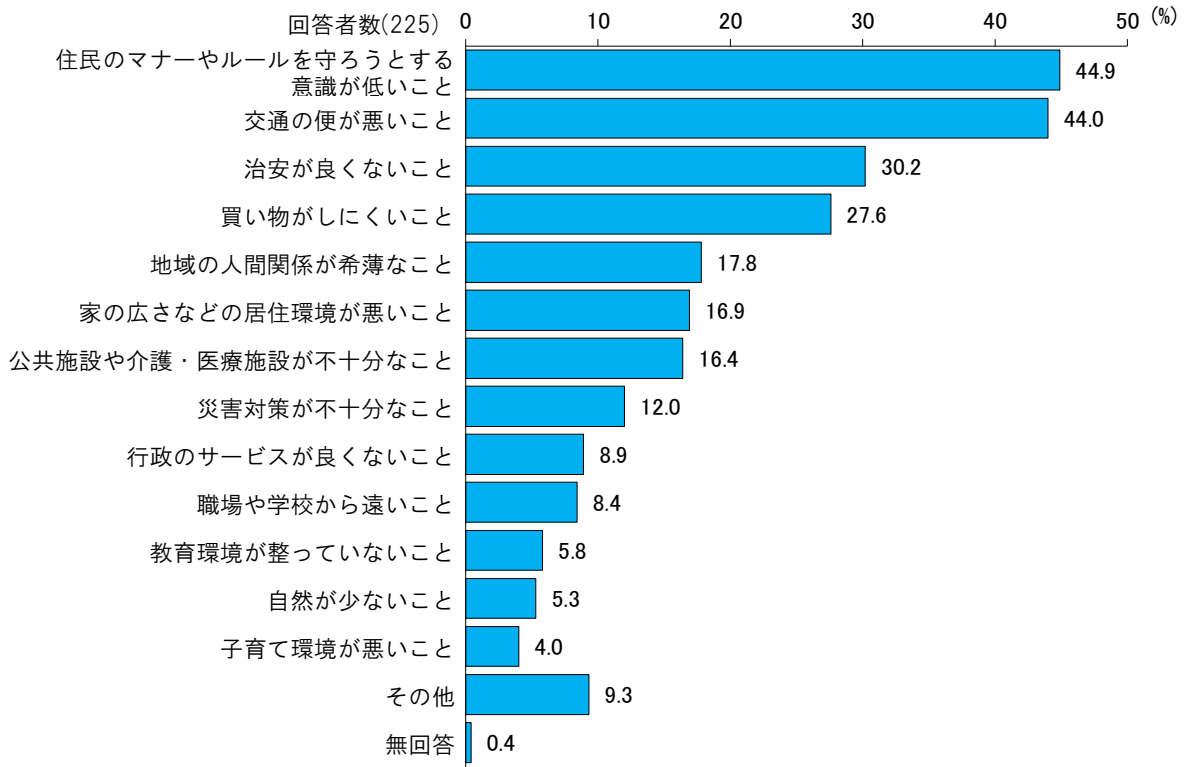




## 特に暮らしにくいと感じること（複数回答）

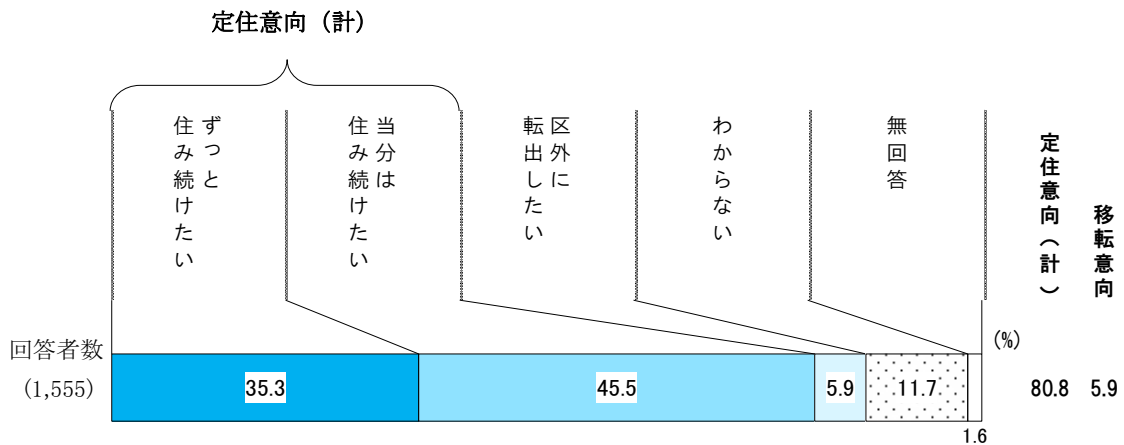
※【暮らしにくい】人の回答

「住民のマナーやルールを守ろうとする意識が低いこと」が4割台半ばと4年連続で最も高くなっています。



## 定住意向

【定住意向】は、8割で前回調査をさらに上回り、3年連続で最高値を更新しました。

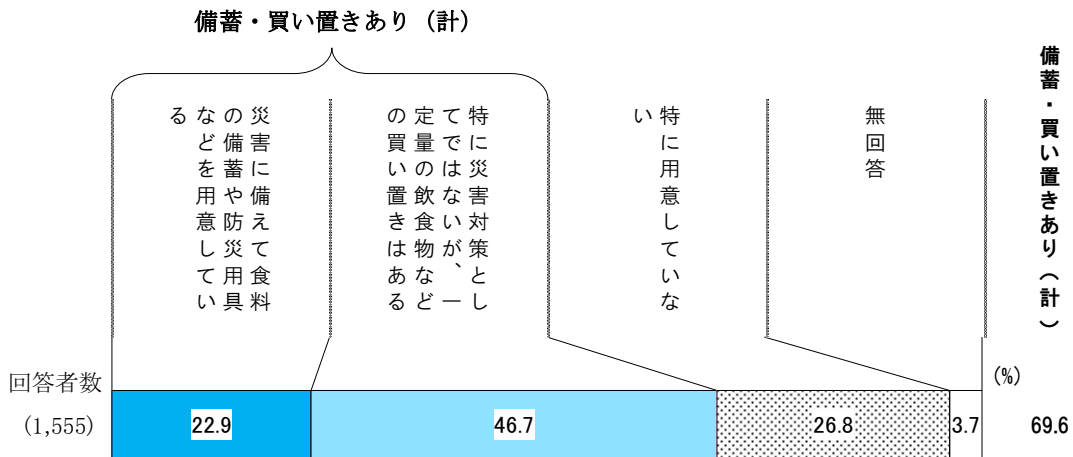


# 大震災などの災害への備え

- 1 災害に備えての準備状況については、「特に災害対策としてではないが、一定量の飲食物などの買い置きはある」が46.7%で最も高く、「災害に備えて食料の備蓄や防災用具などを用意している」が22.9%となっています。これらを合わせた【備蓄・買い置きあり】は69.6%となっています。
- 2 災害に備えて「特に用意していない」は26.8%となっています。
- 3 前回調査と比較すると、【備蓄・買い置きあり】は大きな違いはみられないものの、令和2年度調査以降は漸減傾向となっています。

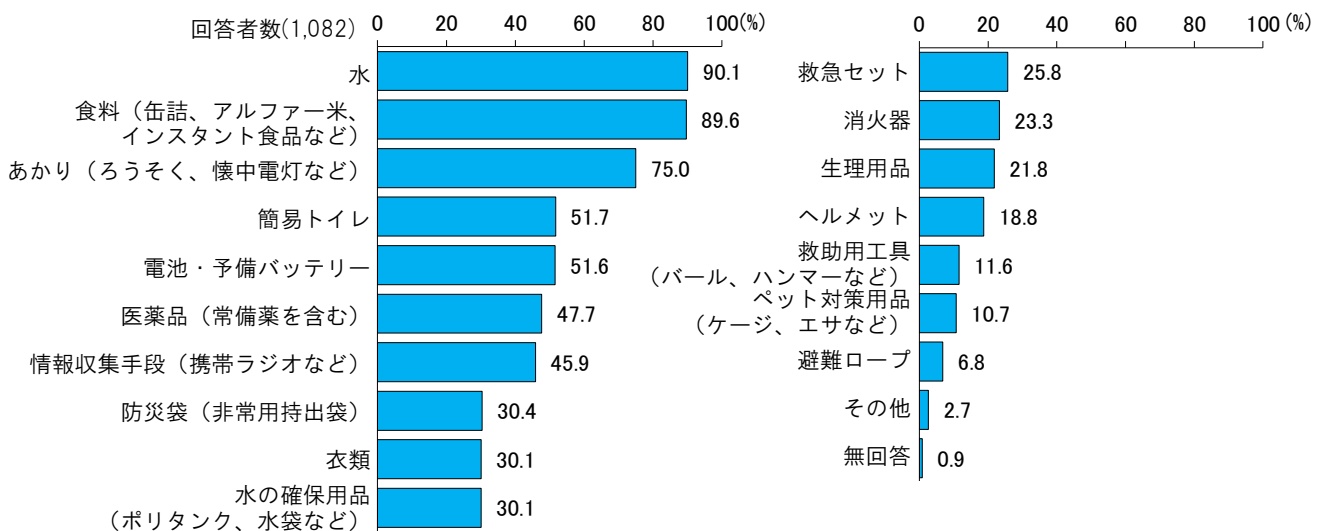
## 備蓄や防災用具などの用意

【備蓄・買い置きあり】の割合は約7割で、3年連続で漸減しています。



## 備蓄や防災用具、買い置きなどの内容 (複数回答) ※【備蓄・買い置きあり】の人の回答

「水」が9割、「食料」が約9割、「あかり」が7割台半ばとなっています。

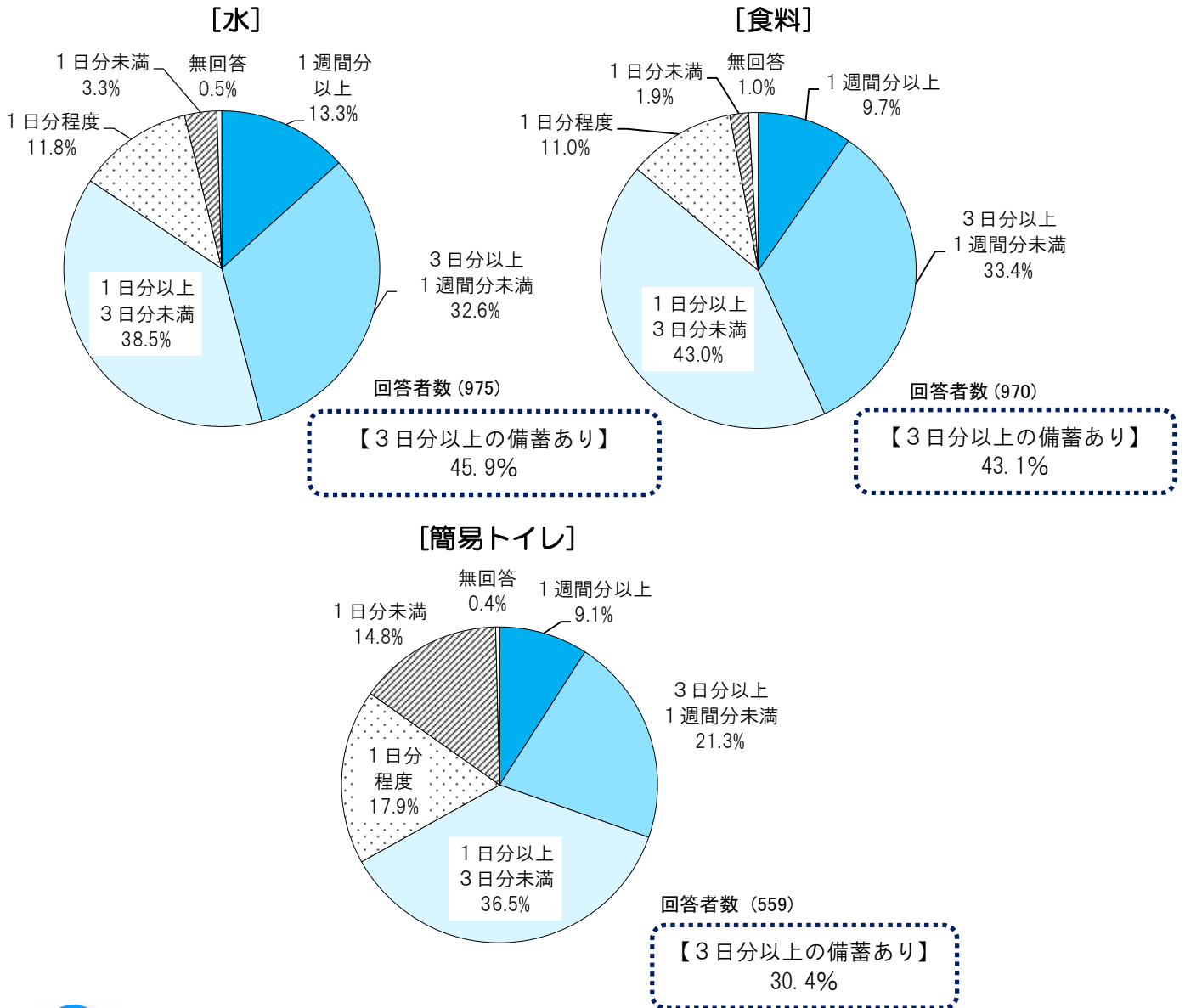




## 備蓄量（複数回答）

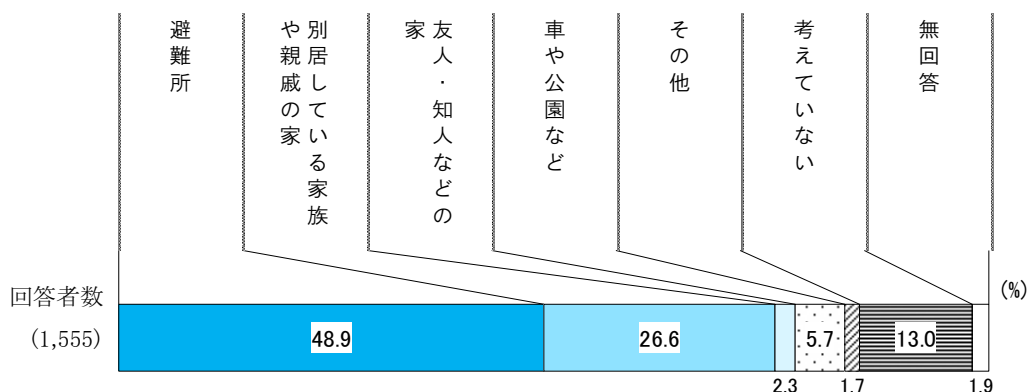
※【備蓄・買い置きあり】の人の備蓄量の回答

【3日分以上の備蓄あり】は「水」が4割台半ば、「食料」が4割台半ば近く、「簡易トイレ」が3割となっています。



## 大規模災害時の避難生活場所

「避難所」が5割弱で最も高く、他の項目を含めてこの3年間に割合の変化はありません。

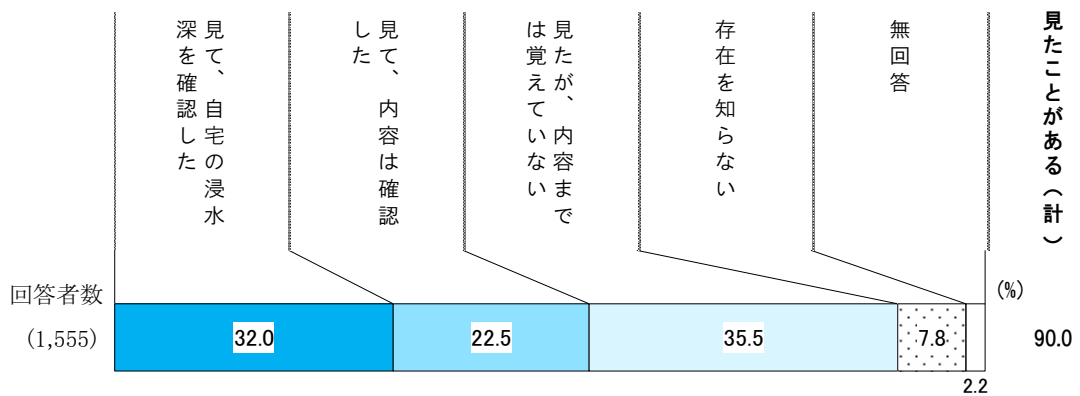


# 洪水対策

『足立区洪水・内水・高潮ハザードマップ』について、「見たが、内容までは覚えていない」が35.5%で最も高く、次いで「見て、自宅の浸水深を確認した」(32.0%)、「見て、内容は確認した」(22.5%)となり、これらを合わせた【見たことがある】は9割を占めています。

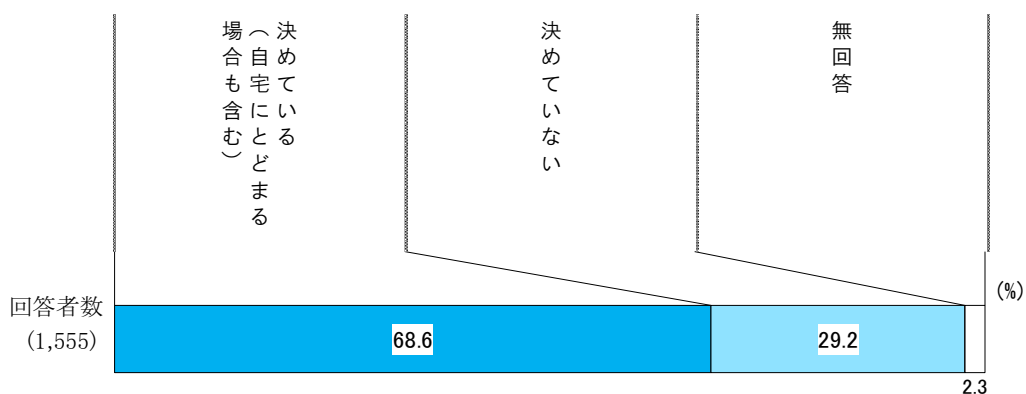
## 「足立区洪水・内水・高潮ハザードマップ」の認知

【見たことがある】は9割で前回調査と変わっていません。



## 河川はん濫時における避難場所の事前決定有無とその避難場所・決めていない理由

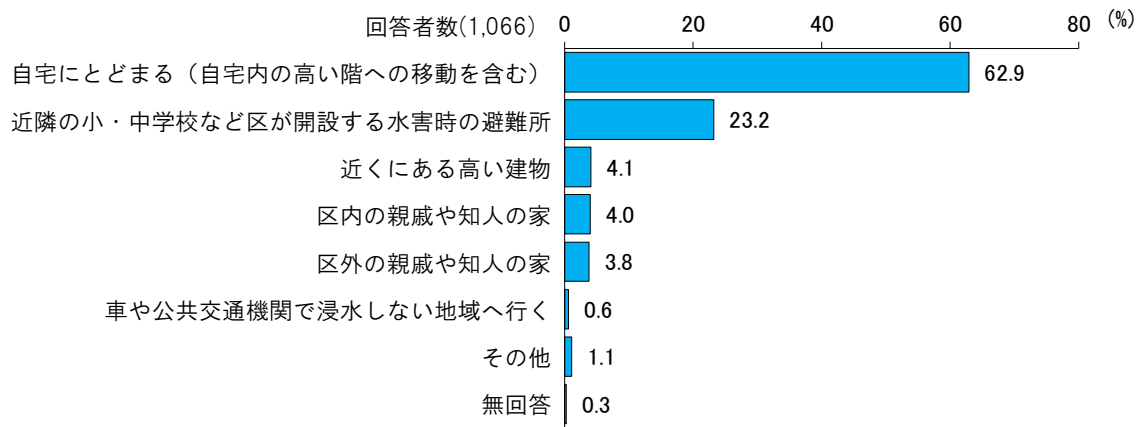
避難場所を事前に「決めている（自宅にとどまる場合も含む）」人は7割弱となっています。「決めていない」が前回調査から約5ポイント増加し、全体で3割の決めていない人の理由では、“避難する場所がわからないから”が約半数で最も高くなっています。





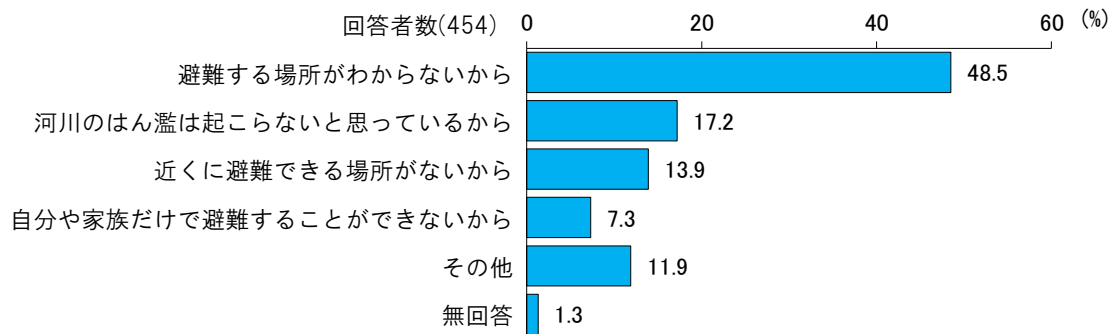
### 〈事前に決めている避難場所〉

※【事前に決めている】人の回答



### 〈事前に避難場所を決めていない理由〉

※【事前に決めていない】人の回答





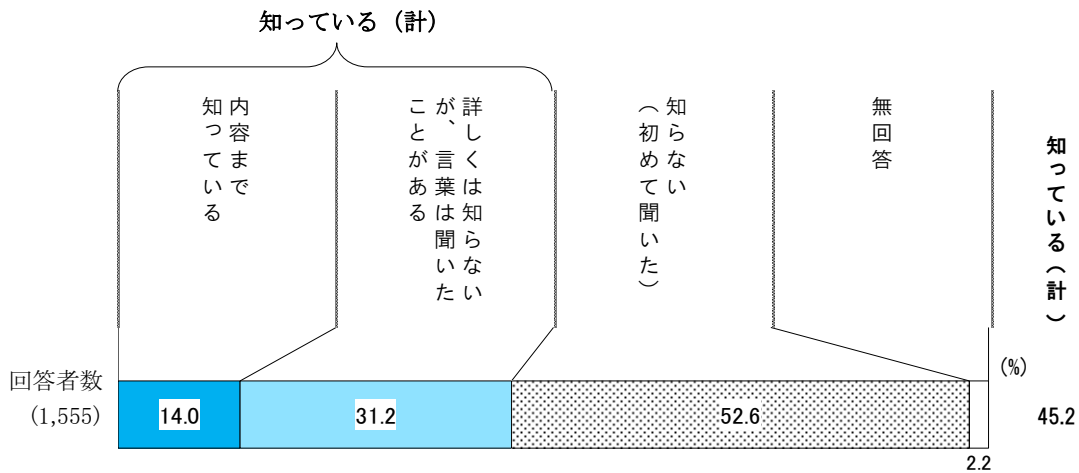


# 健康

- 1 区のキャッチフレーズ『あだちベジタベライフ～そうだ、野菜を食べよう～』について、「内容まで知っている」は14.0%で、これに「詳しくは知らないが、言葉は聞いたことがある」(31.2%)を合わせた【知っている】は45.2%となっています。
- 2 区のキャッチフレーズを「知らない(初めて聞いた)」は52.6%となっています。
- 3 前回調査と比較すると、【知っている】は3.6ポイント増加し、平成28年度調査の本設問開始以降で最も高い割合となりました。

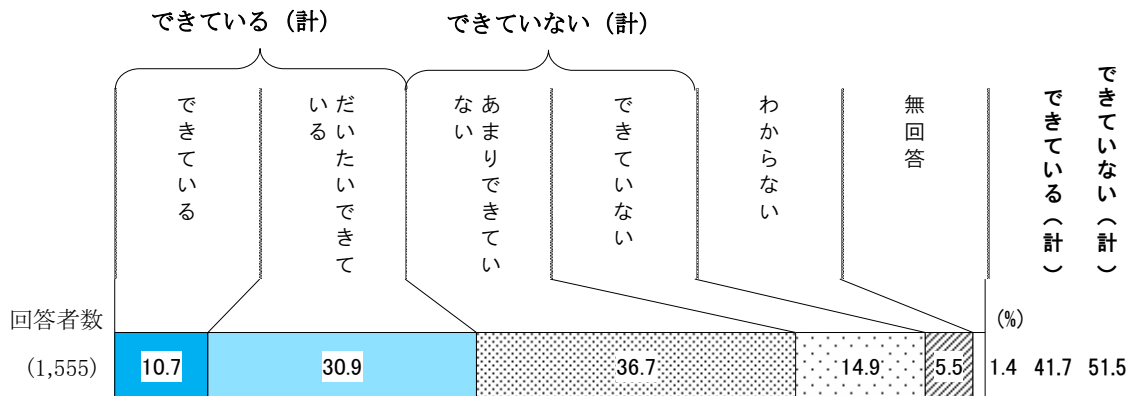
## ① 区のキャッチフレーズの認知状況

区のキャッチフレーズを認知されている方は4割半ばで、最高値を更新しています。



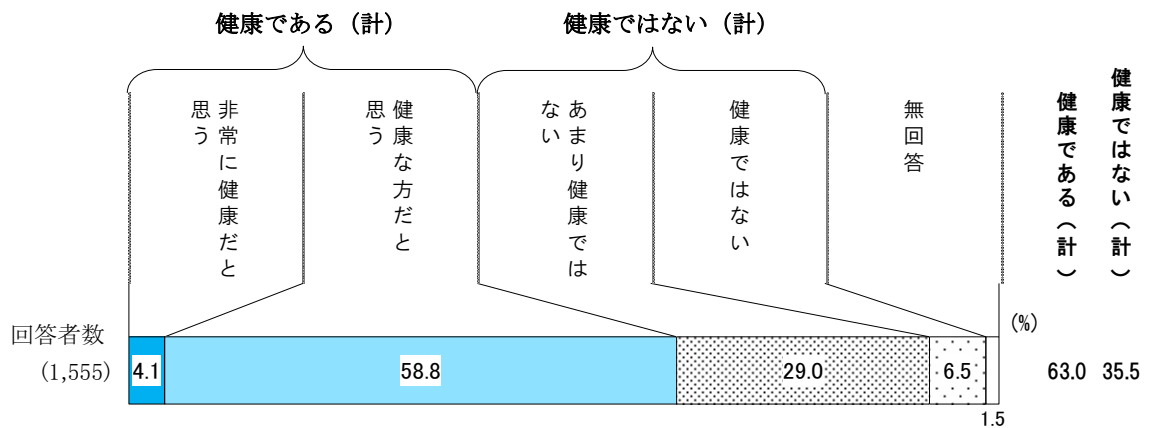
## ② 1日野菜 350g以上の摂取

1日に野菜を350g以上の摂取が【できている】が4割強で、【できていない】(5割強)には及びませんでした。



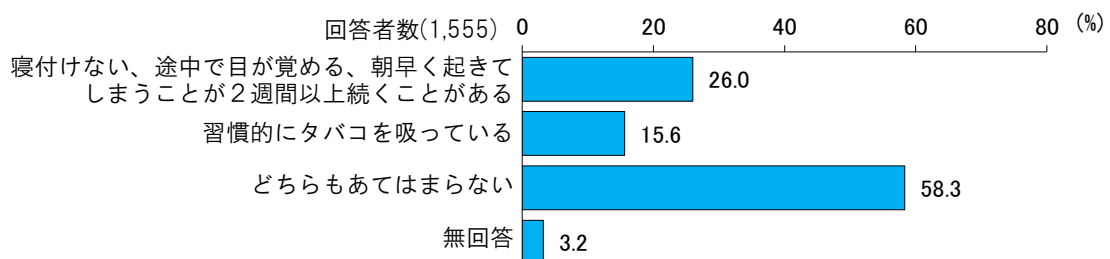
## 自分の健康自認度

自分は「健康である」と自認している人は前回から4ポイント減少し6割台半ばとなっています。



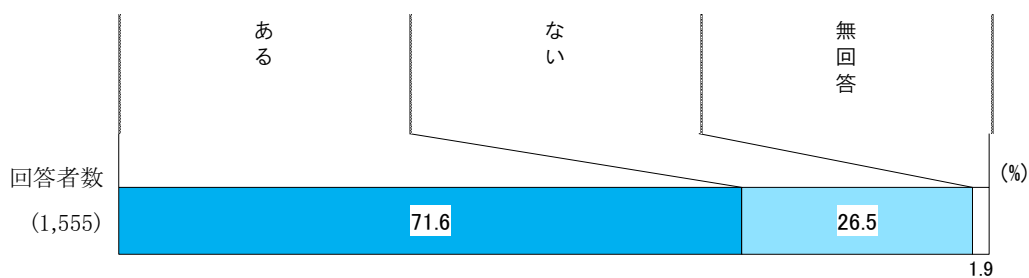
## 体調や習慣 (複数回答)

体調や習慣では、「疲れているのに寝付けない、途中で目が覚める、朝早く起きてしまうことが2週間以上続くことがある」が2割台半ば、「習慣的にタバコを吸っている」が1割台半ば、「どちらもあてはまらない」が6割弱となっています。



## 安心して受診できる医療機関

安心して受診できる医療機関が「ある」は7割強、「ない」が2割台半ばとなっています。



## スポーツ・読書について

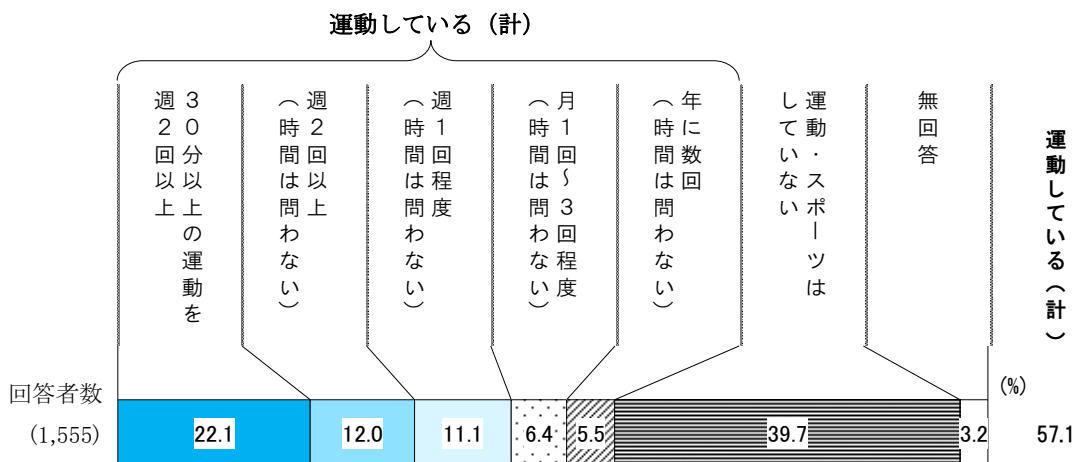
1 運動・スポーツの実践頻度別の割合は、頻度の高い順に以下のとおりとなっています。

- ①「30分以上の運動を週2回以上」(22.1%)
- ②「週2回以上(時間は問わない)」(12.0%)
- ③「週1回程度(時間は問わない)」(11.1%)
- ④「月1回～3回程度(時間は問わない)」(6.4%)
- ⑤「年に数回(時間は問わない)」(5.5%)

2 上記5項目を合わせた【運動している】は57.1%となっています。

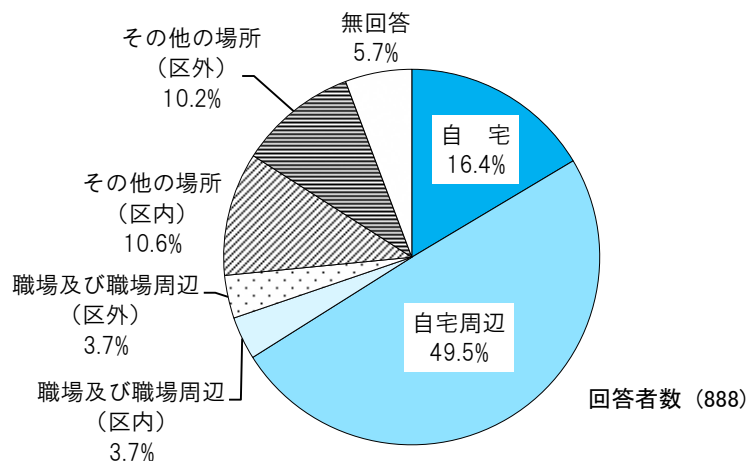
### ① 日常的な運動・スポーツの実施状況

「運動・スポーツはしていない」という人は約4割、「30分以上の運動を週2回以上」は2割強となっています。



### ② 運動・スポーツを最も多く行っている場所 ※「運動している (計)」の回答

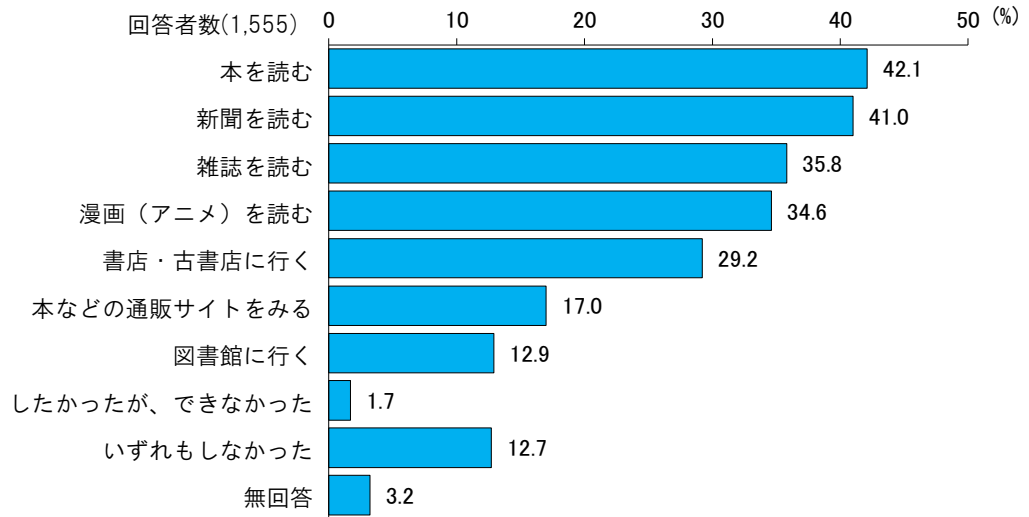
運動・スポーツの実施場所は、「自宅周辺」が約5割で最も高くなっています。





## 読書に関わる行動状況（複数回答）

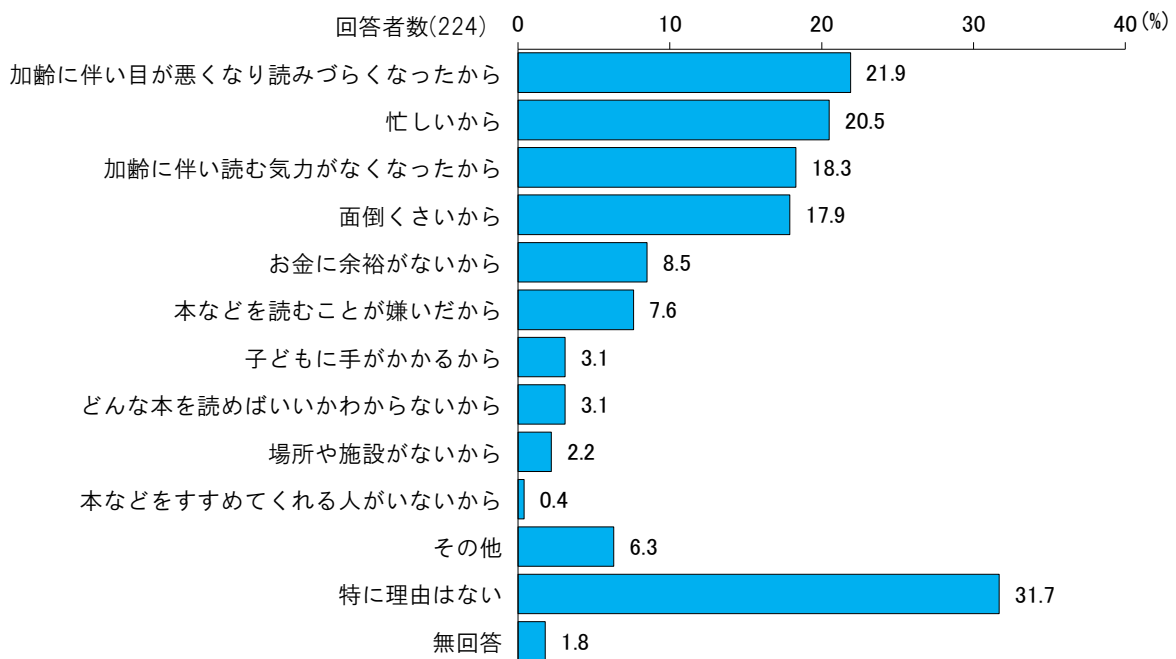
「本を読む」、「新聞を読む」、「雑誌を読む」の上位3項目は、割合が微減しましたが、順位に変化はありませんでした。



## 読書に関わる行動をできなかった・しなかった理由（複数回答）

※読書に関わる行動がなかった人の回答

「加齢に伴い目が悪くなり読みづらくなったから」が2割超で最も高く、「忙しいから」が2割となっています。

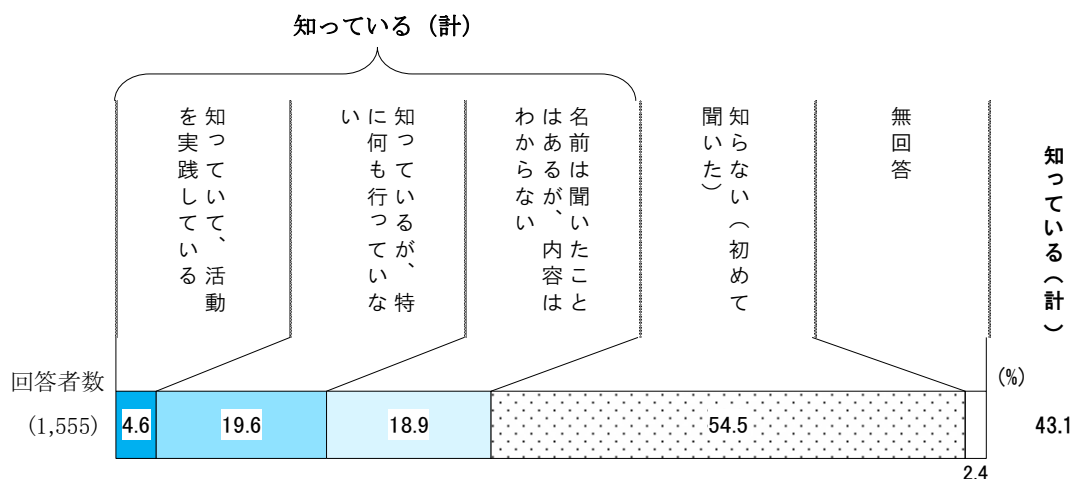


## ビューティフル・ウィンドウズ運動

- 1 「ビューティフル・ウィンドウズ運動」について、「知っていて、活動を実践している」は4.6%で、これに「知っているが、特に何も行ってない」(19.6%)と「名前は聞いたことはあるが、内容はわからない」(18.9%)を合わせた【知っている】は43.1%となっています。
- 2 「ビューティフル・ウィンドウズ運動」について、「知らない(初めて聞いた)」は5割台半ばとなっています。

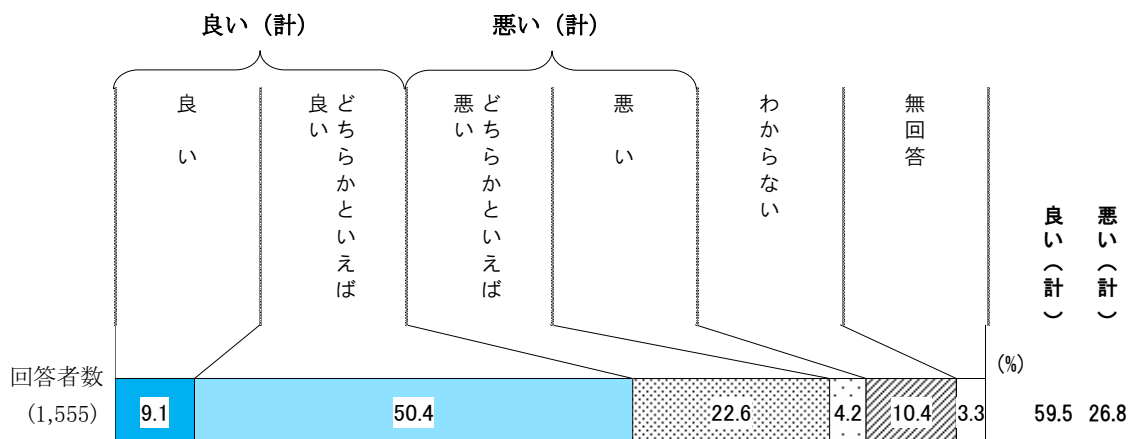
### 「ビューティフル・ウィンドウズ運動」の認知状況

【知っている】は4割台半ばで、「知らない(初めて聞いた)」が5割台半ばとなっています。



### 居住地の治安状況

【良い】は前回から5ポイント減少し約6割、【悪い】は再び2割台半ばに増加しています。

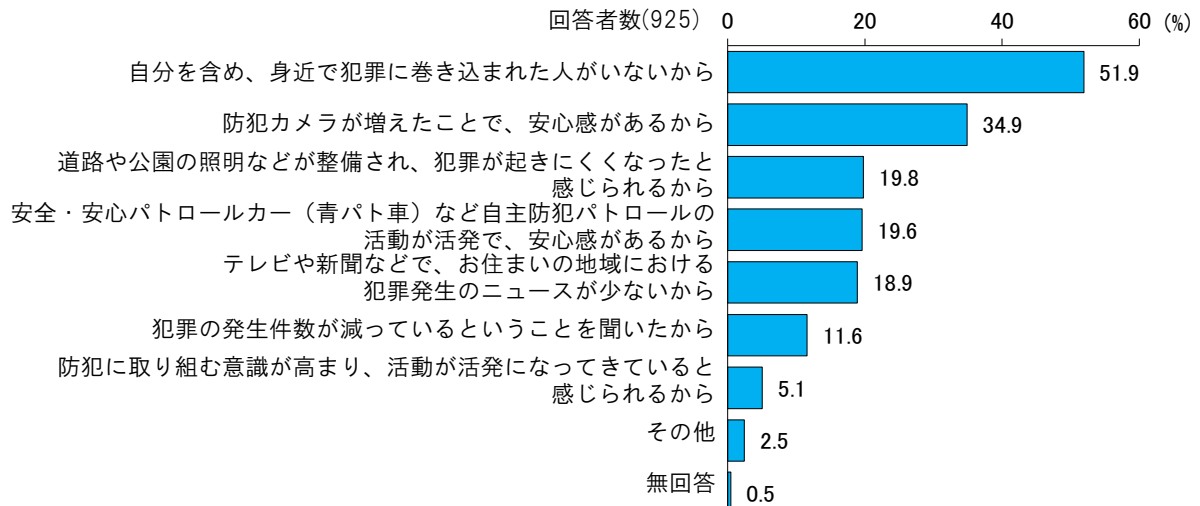




## 治安が良いと感じる点（〇は2つまで）

※区内の治安が【良い】と感じる人の回答

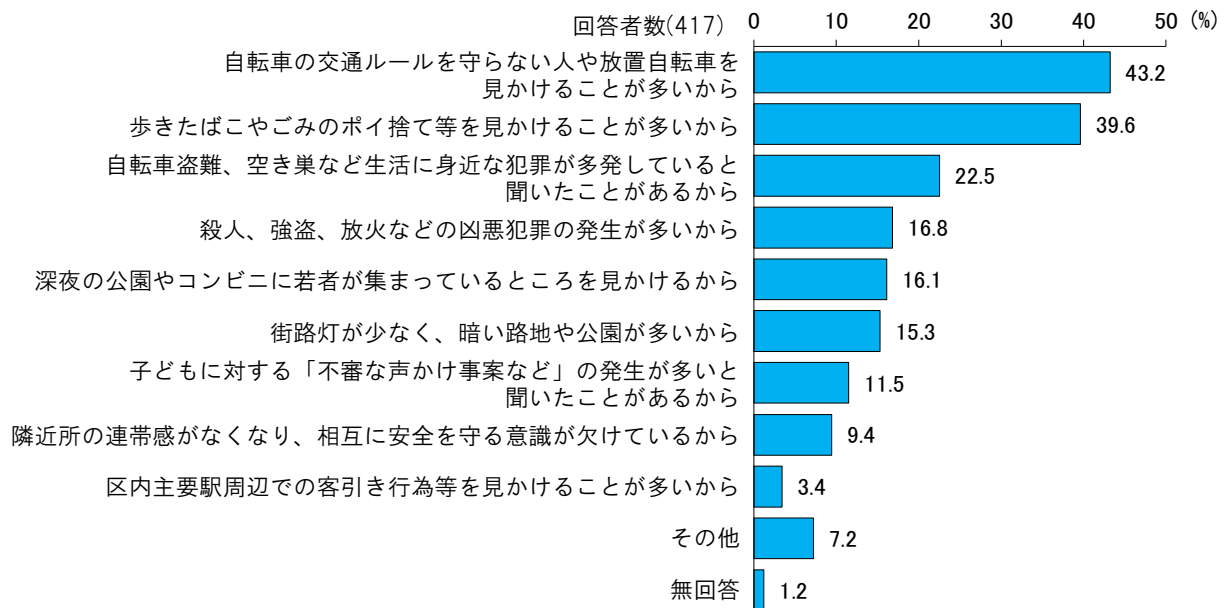
「自分を含め、身近で犯罪に巻き込まれた人がいないから」が5割超で最も高くなっています。



## 治安が悪いと感じる点（〇は2つまで）

※区内の治安が【悪い】と感じる人の回答

「自転車の交通ルールを守らない人や放置自転車を見かけることが多いから」が4割台半ばで最も高くなっています。



## 環境・地域活動

1 環境のために心がけていることの上位をみると、以下のとおりとなっています。

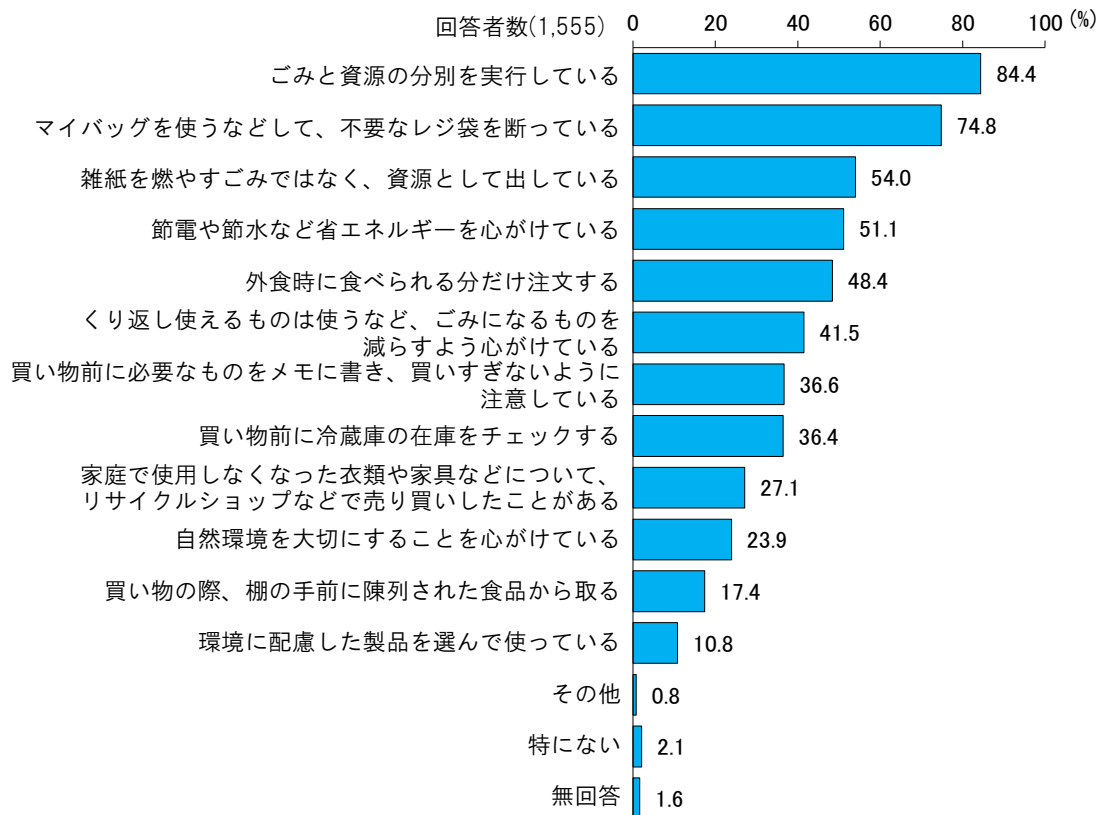
- ①「ごみと資源の分別を実行している」(84.4%)
- ②「マイバッグを使うなどして、不要なレジ袋を断っている」(74.8%)
- ③「雑紙を燃やすごみではなく、資源として出している」(54.0%)
- ④「節電や節水など省エネルギーを心がけている」(51.1%)
- ⑤「外食時に食べられる分だけ注文する」(48.4%)

2 前回調査と比較すると、すべての項目で順位に変動はありませんが、「節電や節水など省エネルギーを心がけている」が3.4ポイント減少し、「買い物前に冷蔵庫の在庫をチェックする」が3.3ポイント減少しています。



### 環境のために心がけていること（複数回答）

「ごみと資源の分別を実行している」が8割台半ばで最も高く、「マイバッグを使うなどして、不要なレジ袋を断っている」が7割台半ばとなっています。

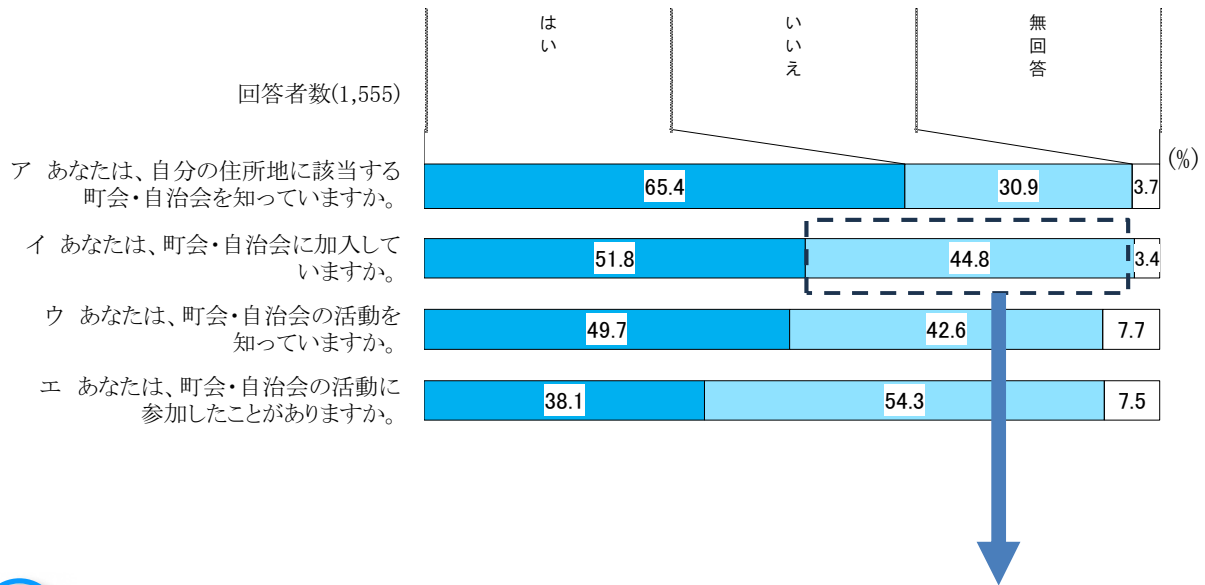






## 町会・自治会の加入や活動

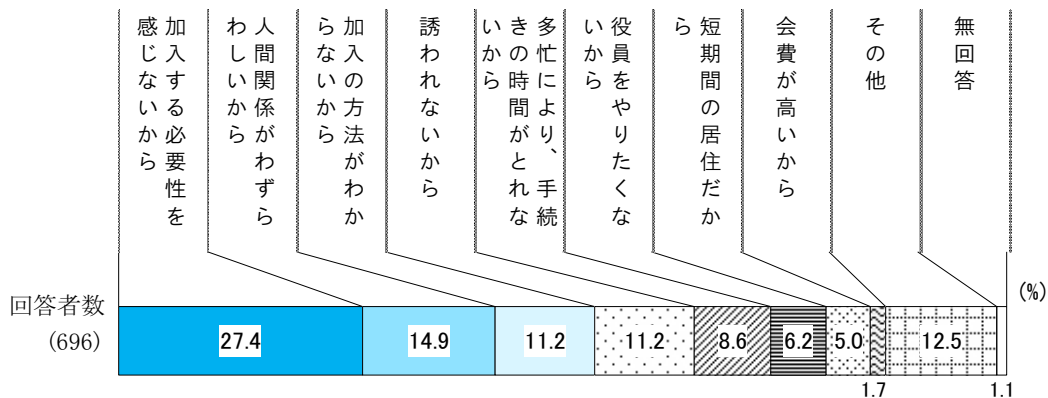
町会・自治会については「加入している」が5割超、「活動に参加したことがある」は4割弱となっています。



## 町会・自治会に加入しない最も大きな理由

※町会・自治会に加入していない人の回答

加入していない最も大きな理由は、「加入の必要性を感じない」が約3割、「人間関係がわずらわしい」が1割台半ばです。

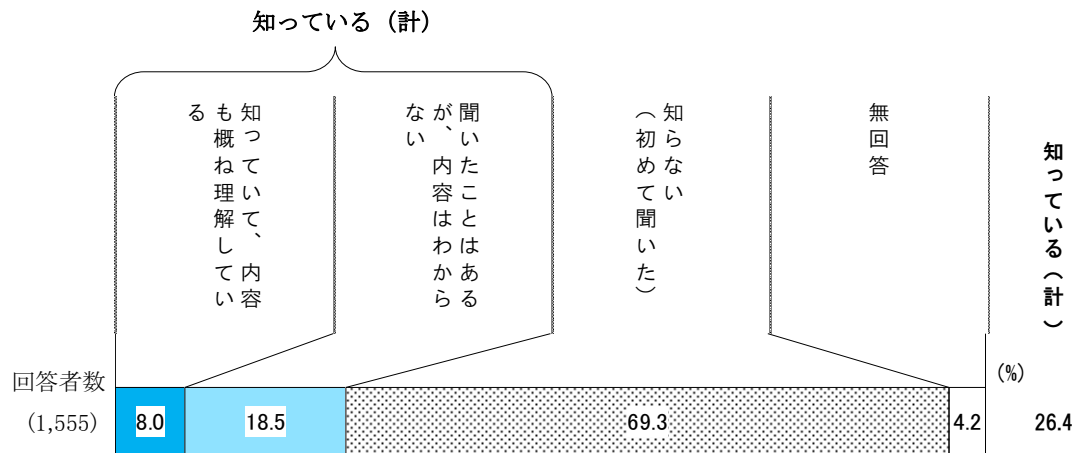


## 「孤立ゼロプロジェクト」など

- 1 「孤立ゼロプロジェクト」の認知状況は、「知っていて、内容も概ね理解している」が8.0%で、これに「聞いたことはあるが、内容はわからない」の18.5%を合わせた【知っている】は26.4%となっています。
- 2 「孤立ゼロプロジェクト」を「知らない（初めて聞いた）」は69.3%を占めています。

### 「孤立ゼロプロジェクト」の認知状況

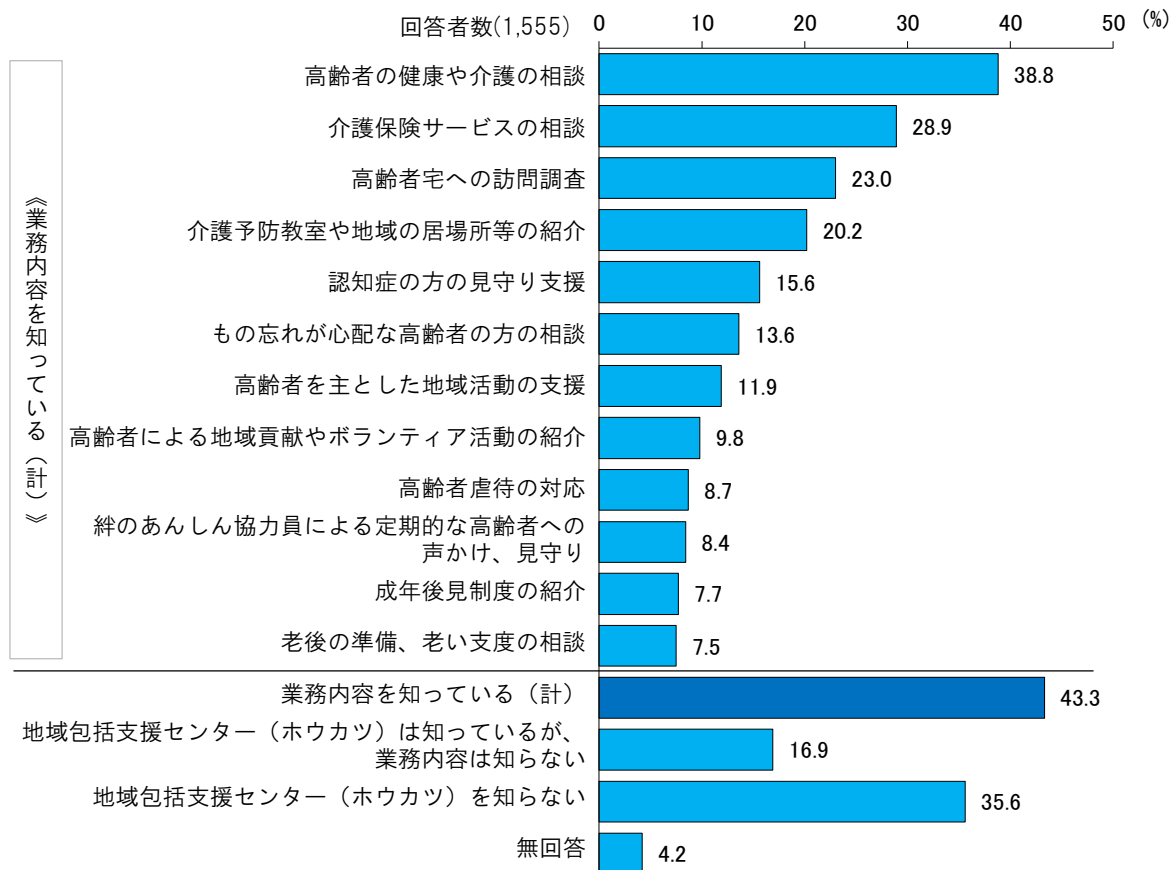
【知っている】が2割台半ば、「知らない（初めて聞いた）」は約7割となっています。





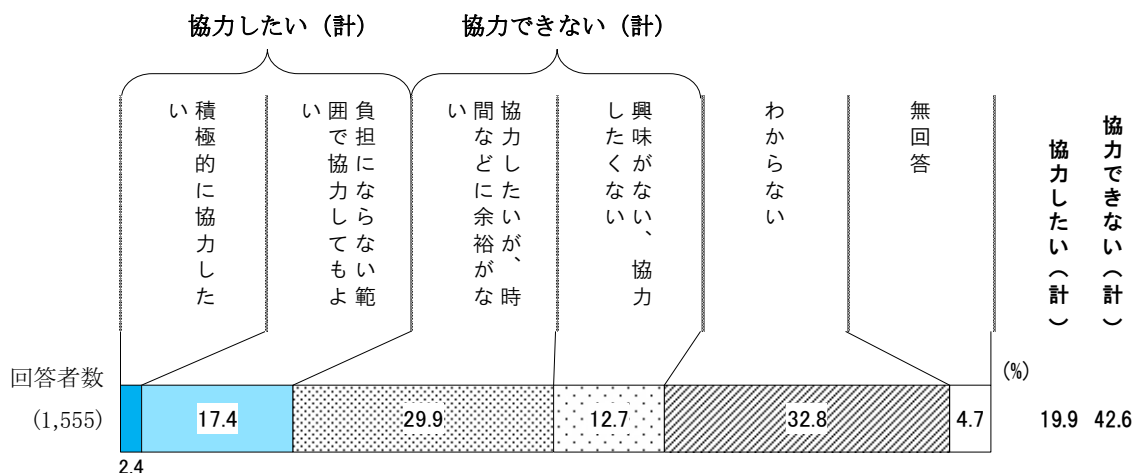
## 「地域包括支援センター」の業務内容の認知（複数回答）

【業務内容を知っている】が4割台半ば近く、「地域包括支援センター（ホウカツ）を知らない」が3割台半ばとなっています。知っている業務内容は、「高齢者の健康や介護の相談」、「介護保険サービスの相談」、「高齢者宅への訪問調査」の順となっています。



## 高齢者の孤立防止や見守り活動への協力意向

【協力したい】の約2割に対して、【協力できない】は4割超で前回から減少しています。

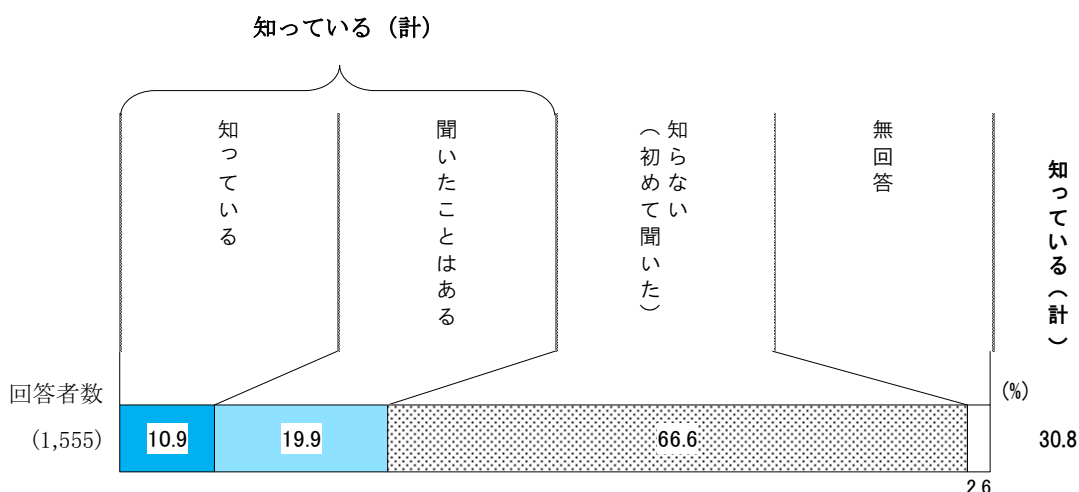


## 「協働・協創」・「SDGs」

- 「協創」について「知っている」が10.9%で、これに「聞いたことはある」(19.9%)を合わせた【知っている】は30.8%となっています。一方、「知らない(初めて聞いた)」は66.6%を占めています。
- 前回調査との比較では、【知っている】は微増となっていますが、3年前の令和2年度調査時の16.1%に比べると倍増となっています。

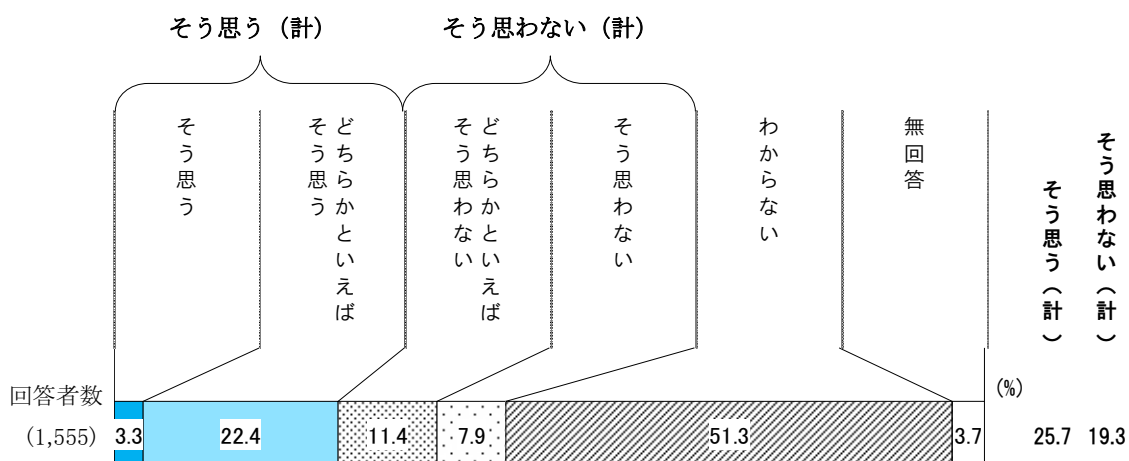
### 「協創」の認知

【知っている】は3年前の令和2年度調査時に比べると倍増し、3割となっています。



### 区役所・区民・団体の協働や協創による事業推進の評価

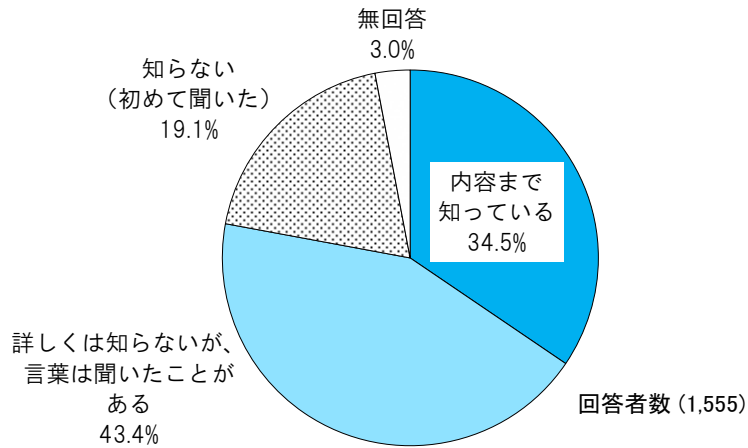
【そう思う】が2割台半ばで、【そう思わない】を6.4ポイント上回っていますが、「わからない」が全体の過半数を占めています。





## SDGsの認知状況

「内容まで知っている」が3割台半ばで、「詳しくは知らないが、言葉は聞いたことがある」(4割台半ば)を合わせた【知っている】は7割台半ば超となっています。

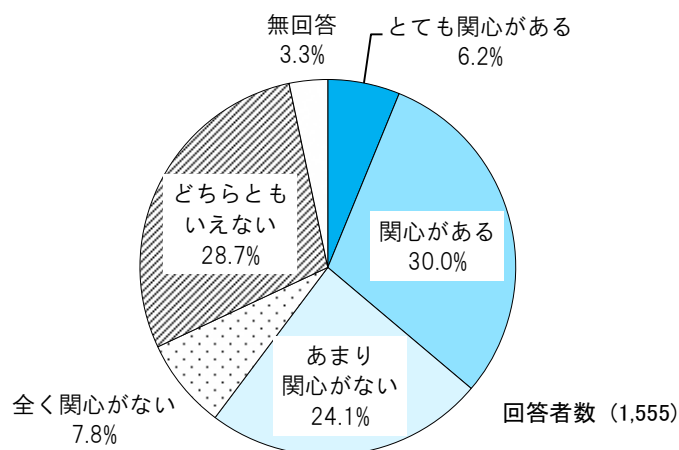


【知っている】77.9%



## SDGsの関心状況

「関心がある」が3割で最も高く、これに「とても関心がある」を合わせた【関心がある】は3割台半ばとなっています。



【関心がある】36.1%

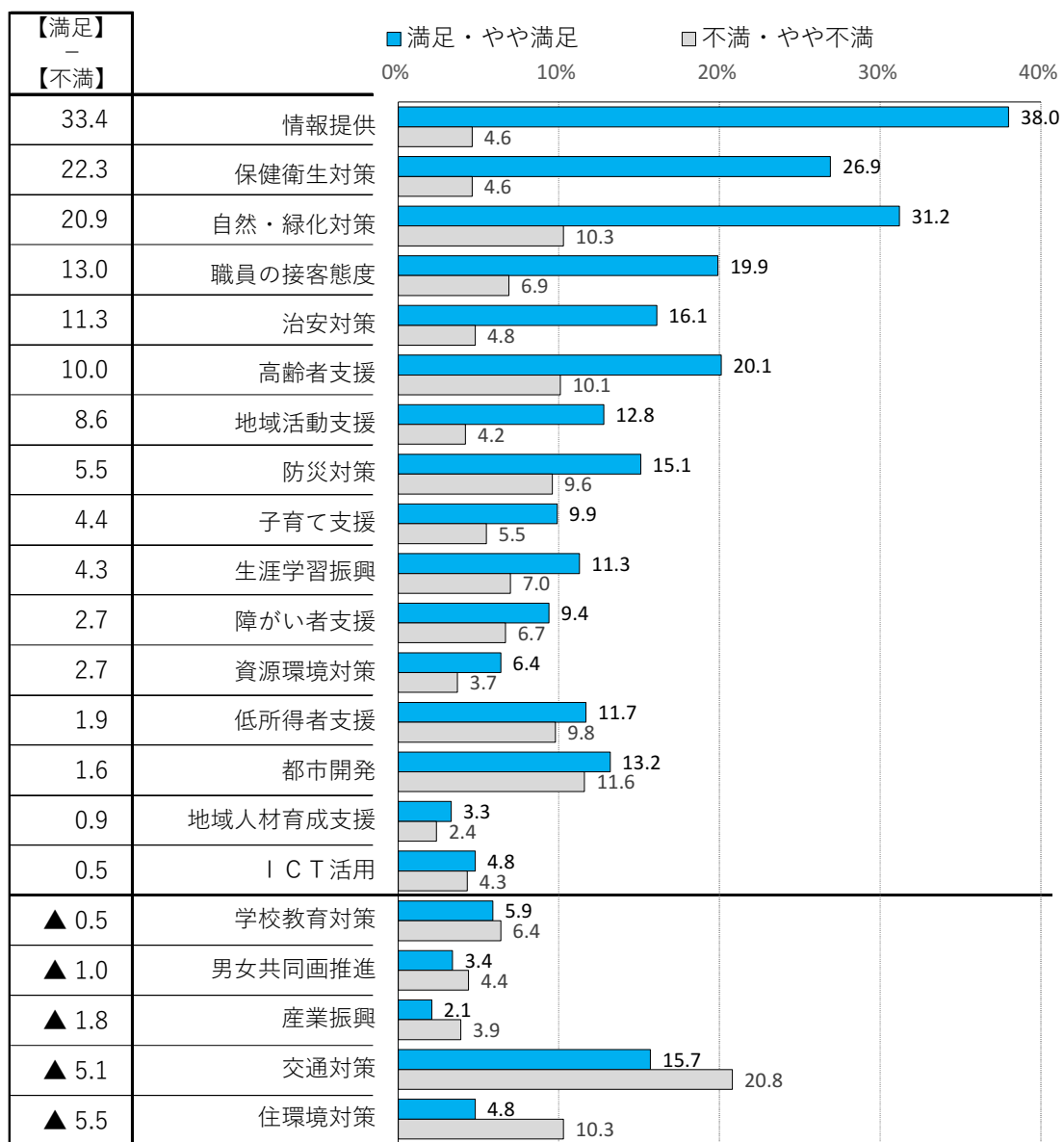
【関心がない】31.9%





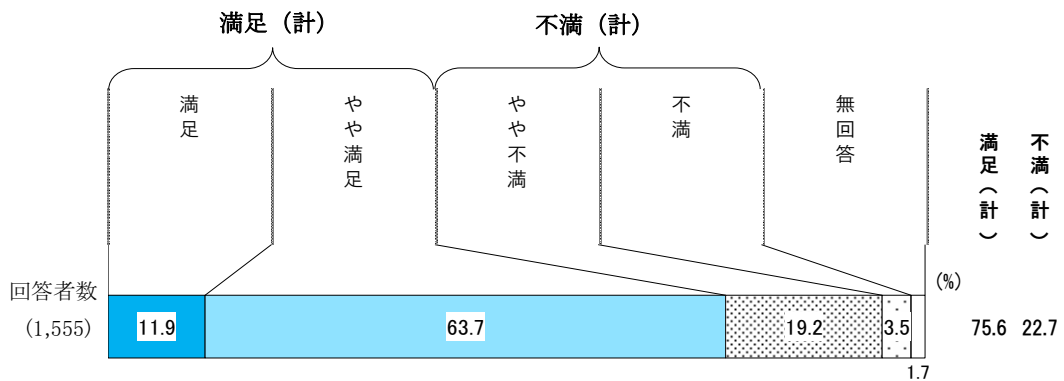
## 区への取り組み（分野）に対する評価（【満足割合】－【不満割合】）

- ・【満足評価割合】の方が【不満評価割合】より大きい取り組み（上位）  
「情報提供」（+33.4 ポイント）、「保健衛生対策」（+22.3 ポイント）、「自然・緑化対策」（+20.9 ポイント）、「職員の接客態度」（+13.0 ポイント）
- ・【不満評価割合】の方が【満足評価割合】より大きい取り組み（上位）  
「住環境対策」（-5.5 ポイント）、「交通対策」（-5.1 ポイント）、「産業振興」（-1.8 ポイント）
- ・「交通対策」については、【満足評価割合】が21項目中7番目に高いが、【不満評価割合】が最も高いため、評価としては、「不満割合が高い取り組み」となっています。



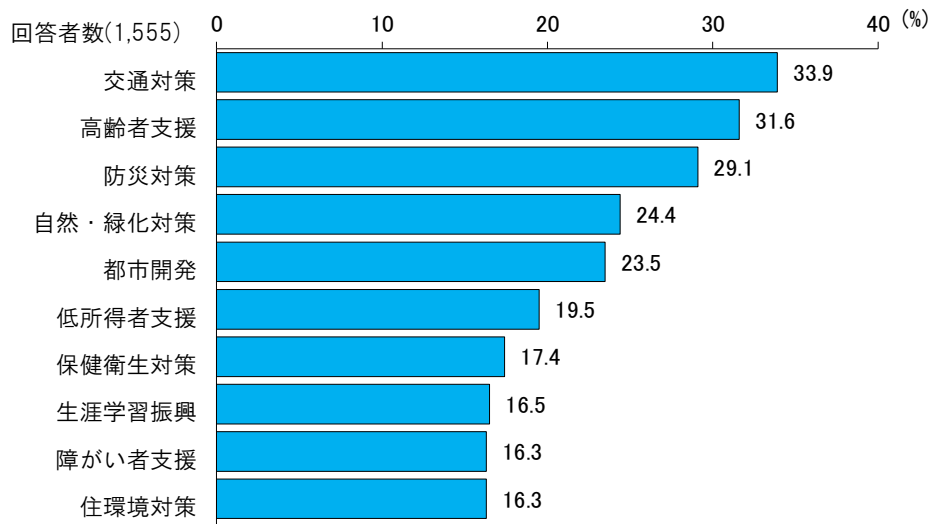
## 区政に対する満足度

【満足】は7割台半ばを占め、【不満】の2割強を大きく上回っています。



## 今後特に尽力してほしい取り組み分野（複数回答）※上位 10 分野

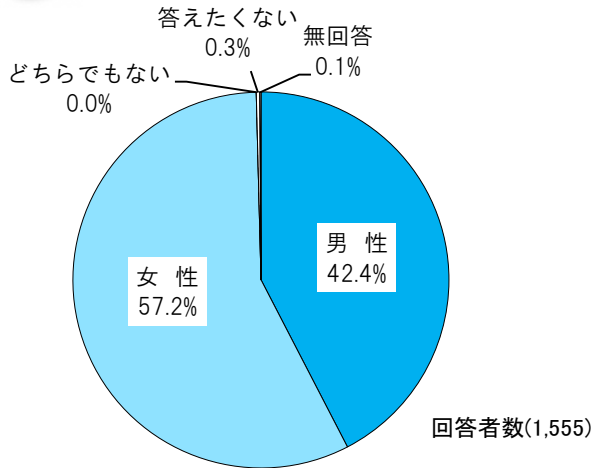
「交通対策」が3割半ばで最上位、これに「高齢者支援」が3割超、「防災対策」が約3割、「自然・緑化対策」と「都市開発」が各2割台半ばが続いています。



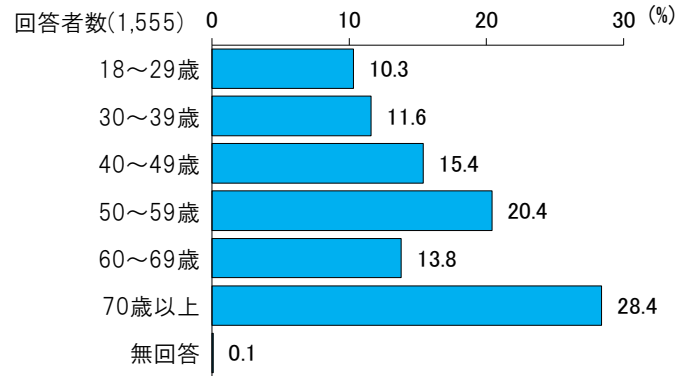


# 標本構成

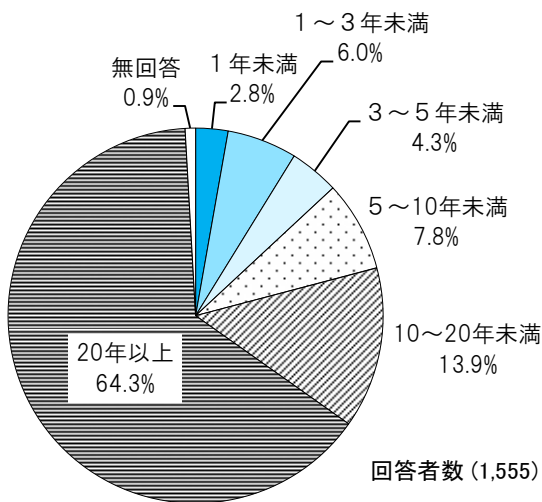
## 性別



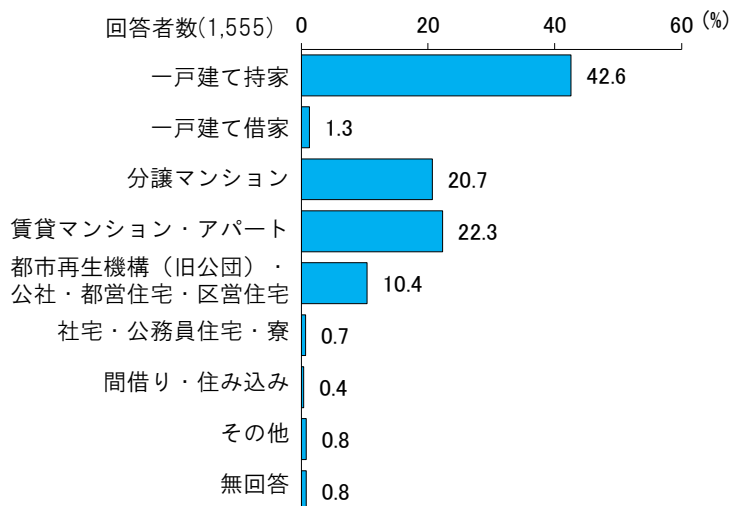
## 年齢



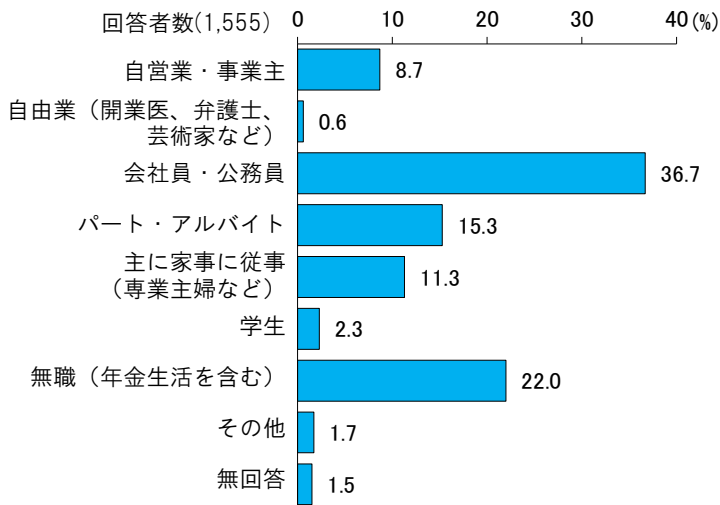
## 居住年数



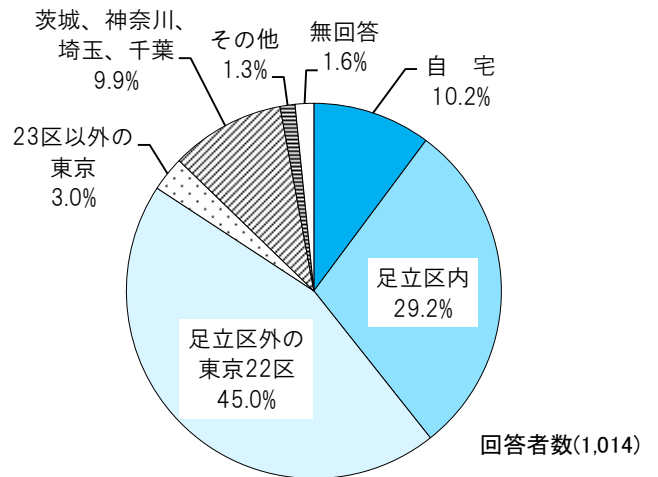
## 住居形態



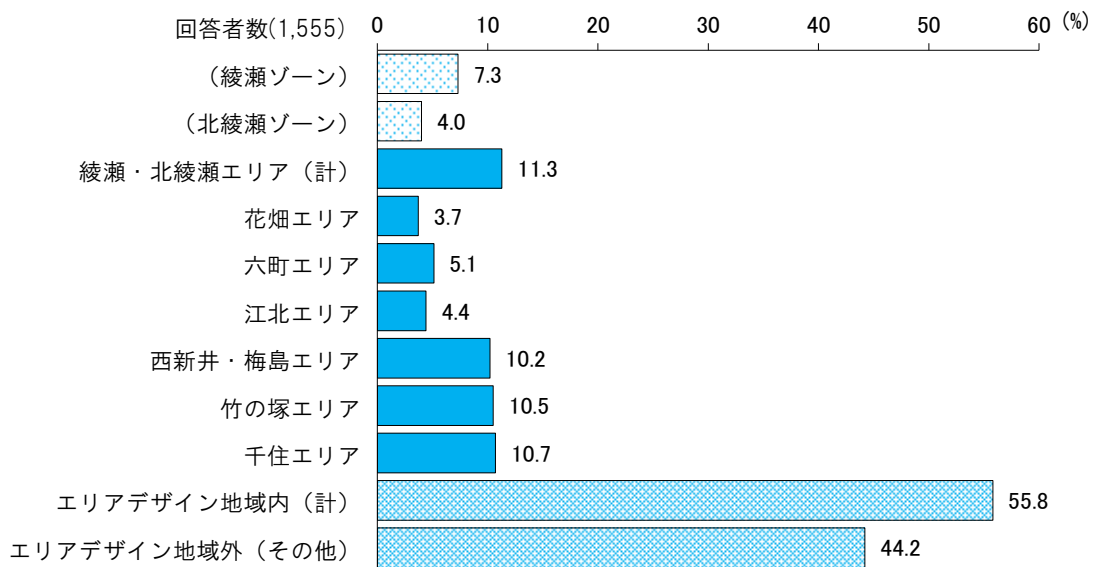
## 職業

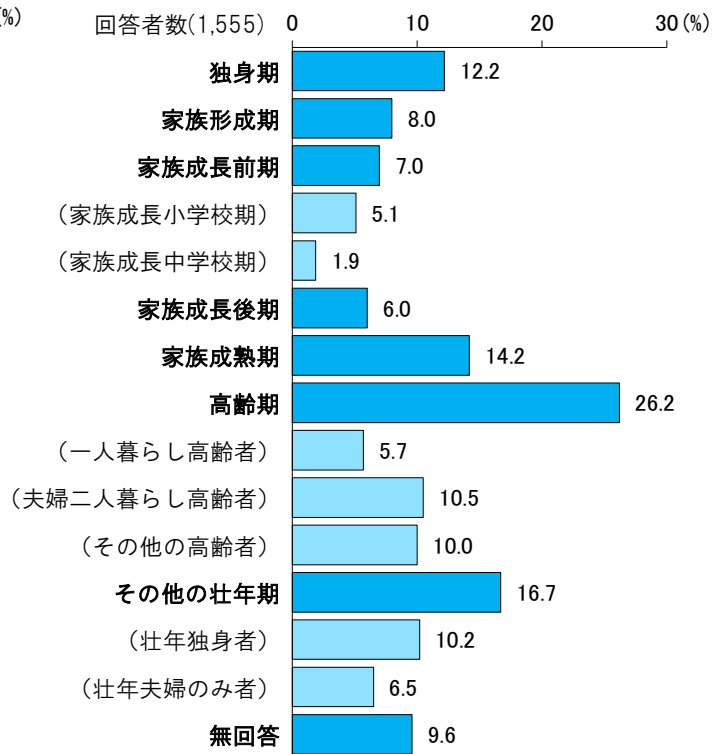
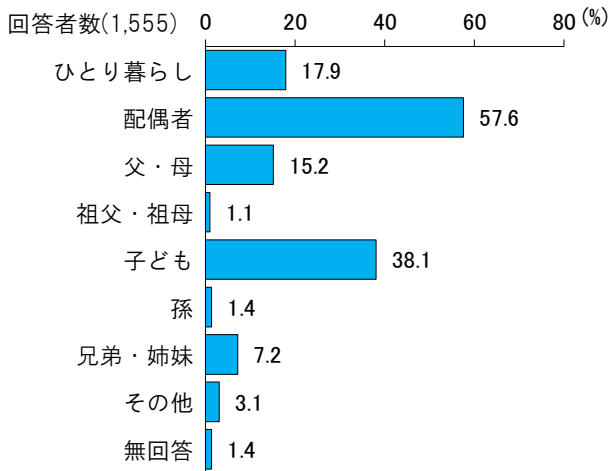


## 就労（就学）場所



## エリアデザイン





《 ライフステージの定義 》

ライフステージ別（7カテゴリー）

- ・ 独身期 40歳未満の独身者
- ・ 家族形成期 40歳未満で子どものいない夫婦、または本人が64歳以下で一番上の子どもが小学校入学前の人
- ・ 家族成長前期 本人が64歳以下で一番上の子どもが小・中学生の人
  - (家族成長小学校期) 本人が64歳以下で一番上の子どもが小学生の人
  - (家族成長中学校期) 本人が64歳以下で一番上の子どもが中学生の人
- ・ 家族成長後期 本人が64歳以下で一番上の子どもが高校生・大学生の人
- ・ 家族成熟期 本人が64歳以下で一番上の子どもが学校を卒業している人
- ・ 高齢期 本人が65歳以上の人
  - (一人暮らし高齢者) 本人が65歳以上で一人暮らしの人
  - (夫婦二人暮らし高齢者) 本人が65歳以上で夫婦二人暮らしの人
  - (その他の高齢者) 本人が65歳以上で一人暮らし、夫婦二人暮らし以外の人
- ・ その他壮年期 本人が40歳～64歳で独身、または本人が40歳～64歳で子どものいない夫婦
  - (壮年独身者) 本人が40歳～64歳で独身
  - (壮年夫婦のみ者) 本人が40歳～64歳で子どものいない夫婦

足立区の面積 53.25km<sup>2</sup>  
人口 693,223人  
世帯 371,942世帯

\* 令和6年1月1日現在



足立区は、東京都23区の最北端に位置し、区域の総面積は23区域総面積の約一割にあたり大田区、世田谷区について第三位の広さです。東は葛飾区に、西は北区、埼玉県川口市に、南は葛飾区、墨田区、荒川区に、北は埼玉県川口市、草加市並びに八潮市にそれぞれ隣接しています。



## 足立区 政策経営部 区政情報課

〒120-8510 東京都足立区中央本町1-17-1  
TEL 03(3880)5111(代)

知ると分かる。すると変わる。



16 平和と公正を  
すべての人に



世論調査報告書の《概要版》、本編、《集計表》は足立区ホームページでもご覧いただけます。  
ホームページアドレス<https://www.city.adachi.tokyo.jp> 足立区 政策経営部 区政情報課

この概要版は再生紙を使用しています。